

NEWS LETTER -Vol.2-

～イクボス研修会の開催～

女性が輝く つばめプロジェクト

平成28年10月31日に、市長はじめ市の管理職員が県内の自治体では3番目にイクボス宣言を行いました。
平成29年度から、イクボス職員への理解促進と意識啓発および市内事業所へイクボスの普及を目的とした研修会を行っており、3回目となる今回は『イクボス養成講座【実践編】』と題して、よつばワーク社会保険労務士法人 新潟事務所所長の橋口 幸子(はしぐち・さちこ)氏をお招きし、イクボスマネジメントについて、グループワークをまじえながら学びました。
今回参加されたみなさんには、今までの自分を振り返り、ここで学んだマネジメントやコミュニケーションの手法をぜひ実践していただき、すばらしいイクボスとして活躍していただけることを期待しています。

イクボスとは？

イクボスとは、職場で共に働く部下・スタッフのワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績・結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)のことを指します。

よつばワーク社会保険労務士法人 新潟事務所所長
(一社)クラウドライフズ・ジャパン 常務理事



講師
橋口 幸子氏

新潟県出身。金融機関、社会保険労務士事務所勤務を経て社会保険労務士として独立。厚生労働省委託事業「中小企業のための育児・介護支援プラン導入支援事業、育児プランナー、介護プランナー」などを歴任。労務管理に関するアドバイスや労働・社会保険手続き業務はもちろん、経営戦略としてのワーク・ライフ・バランスセミナー、管理職のイクボス研修等、社会保険労務士のワクにとどまらず、コンサルティングや研修講師などの実績多数。

当日のようす

【イクボス研修会の概要】

- と き 令和元年8月19日(月) 15:00～17:00
- ところ 燕市役所 つばめホール
- 参加者 市職員(イクボス) 33名
市内事業所 7名 計40名
- 内 容 ・イクボスとは？必要とされる社会的背景
・イクボスマネジメント
・ボスジレンマ～人材育成～

【参加者の感想】

- ◇具体的な事例で同じ立場の人たちの考えを聞くことができて良かった。
- ◇イクボスの目指す方向性が理解できた。
- ◇コミュニケーションをとることの大切さを学んだので、少し、プライベートなことも話してみます。

